

小数のたし算とひき算のやり方を わかりやすく解説（小数のしくみ）

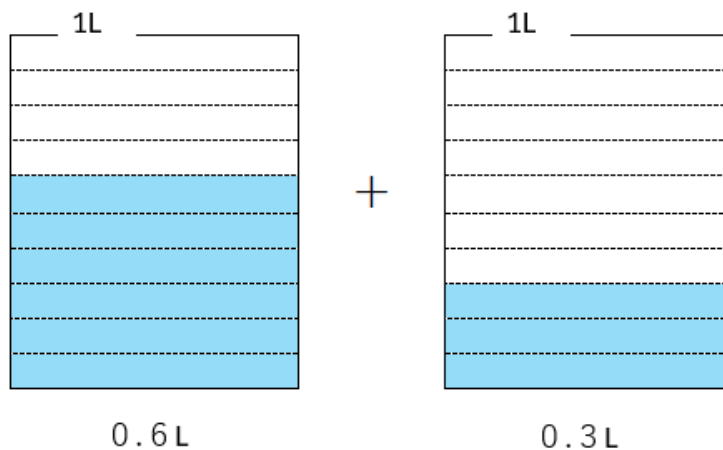
「小数のたし算」のかんがえ方ともめ方

小数のたし算って、整数のたし算とほとんど同じだからすごくかんたんなんだ。

さっそく次の問題を見てみよう。

0.6Lの水と0.3Lの水をたします。あわせると何Lですか？

図にするとこんな感じだね。



0.6+0.3を計算したらいいね。

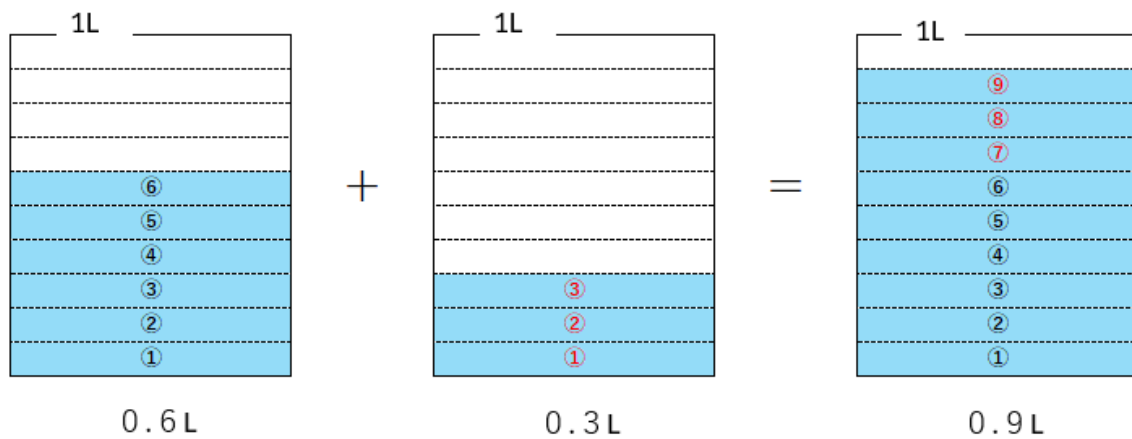
0.6Lとは、0.1Lが6こ分

0.3Lとは、0.1Lが3こ分だから、

合わせると0.1Lが6+3=9こ分になって、

0.6+0.3=0.9だとわかるね。

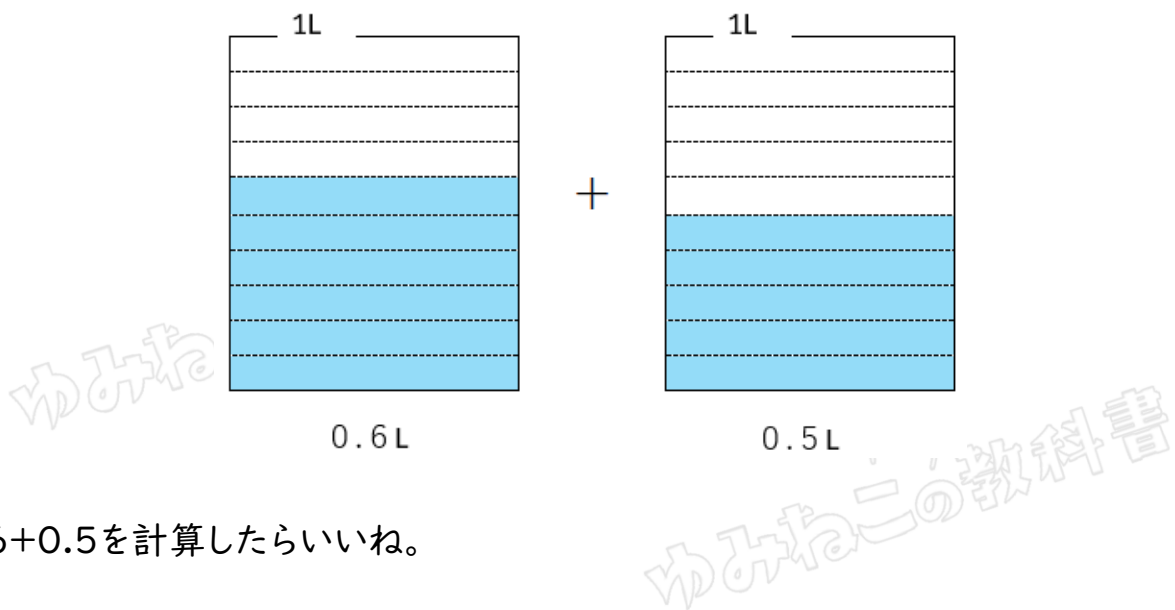




もう1問見てみよう。

0.6Lの水と0.5Lの水をたします。あわせると何Lですか？

図にするとこんな感じだね。



0.6+0.5を計算したらいいね。

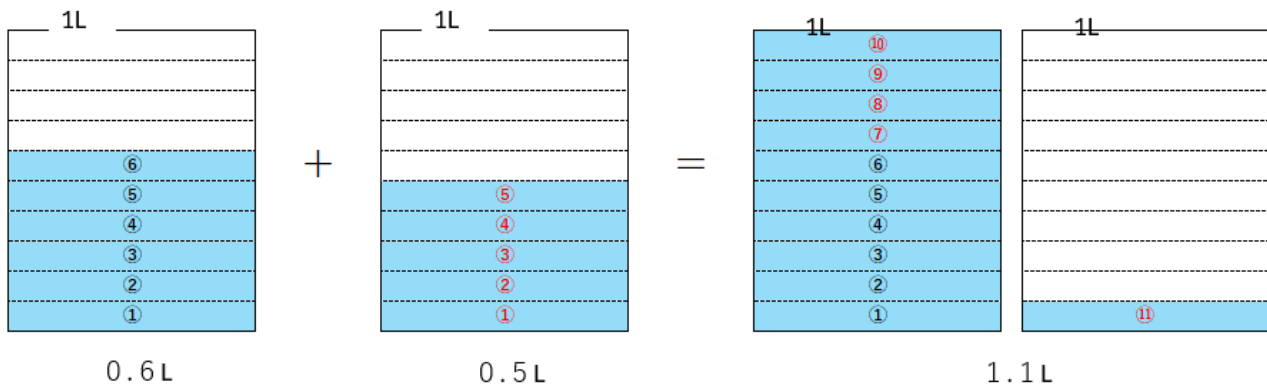
0.6Lとは、0.1Lが6こ分

0.5Lとは、0.1Lが5こ分だから、

合わせると0.1Lが6+5=11こ分になるよね。



0.1が10こで「1」になるから
 $0.6 + 0.5 = 1.1$ だとわかるよ。



小数のたし算のポイント

$$0.6 + 0.3 = 0.9$$

$$0.6 + 0.5 = 1.1 \text{ だったよね。}$$

0.1をもとにすると、

$$6 + 3 = 9$$

$$6 + 5 = 11 \text{ というように、}$$

整数のたし算とおなじように考えて、後から小数点をつけるようなイメージだよ。

なれるために、もう少し練習してみよう。



「小数のたし算」の練習問題

(1) $0.4+0.2$

0.1をもとにすると

$4+2=6$ だから、 $0.4+0.2=0.6$ だよ。

(2) $0.3+0.5$

0.1をもとにすると

$3+5=8$ だから、 $0.3+0.5=0.8$ だよ。

(3) $0.4+0.6$

0.1をもとにすると

$4+6=10$ だから、 $0.4+0.6=1.0$ だよ。

1.0って「1」と同じだから、 $0.4+0.6=1$ と表すよ。

(4) $0.9+0.6$

0.1をもとにすると

$9+6=15$ だから、 $0.9+0.6=1.5$ だよ。

(5) $2+0.6$

この問題はすこし気をつけなくちゃいけないよ。

$2+0.6=0.8$ としないようにしよう。



「2」と「6」は位がちがうからたし算できないよね。

0.1をもとにして考えると

2って、0.1が20こ分

0.6は、0.1が6こ分

合わせると0.1が $20+6=26$ こ分になるから、

$2+0.6=2.6$ になるよ。

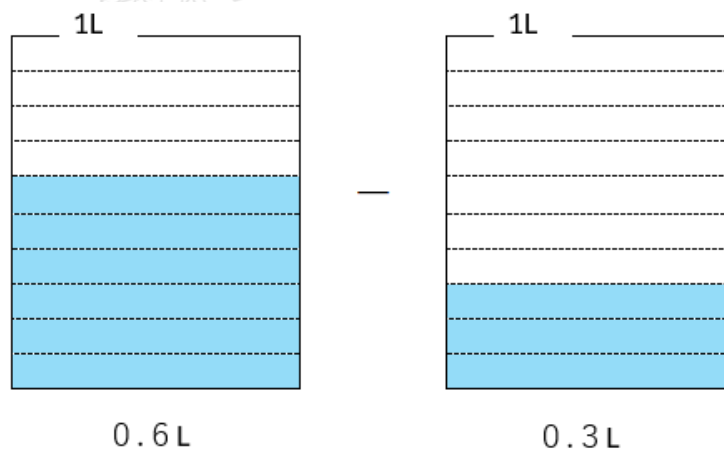
「小数のひき算」のかんがえ方ともめ方

小数のひき算も、整数のひき算とほとんど同じだからすごくかんたんなんだ。

さっそく次の問題を見てみよう。

0.6Lの水があります。そのうち0.3Lを飲みました。のこりは何Lですか？

図にするとこんな感じだね。



$0.6-0.3$ を計算したらいいね。

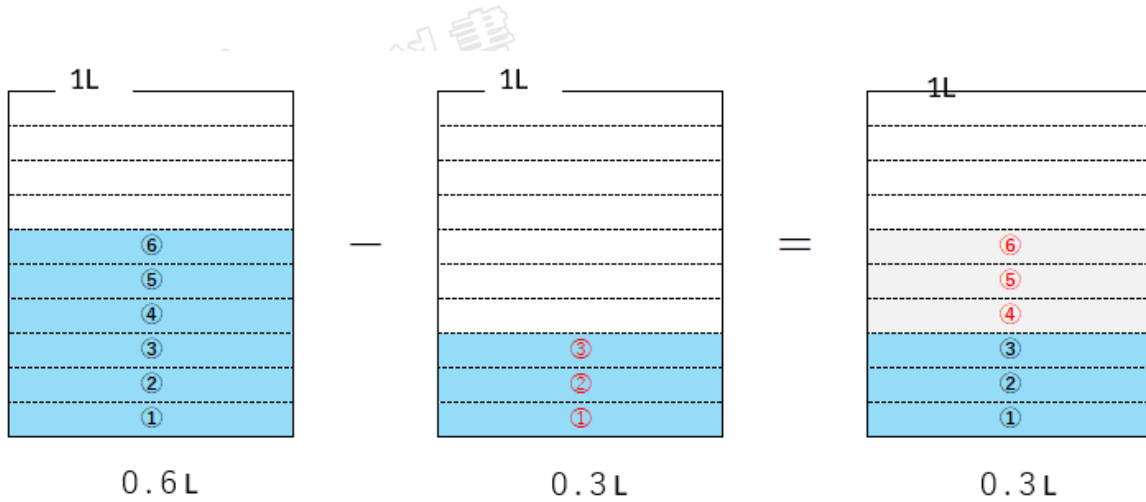


0.6Lとは、0.1Lが6こ分

0.3Lとは、0.1Lが3こ分だから、

ひくと0.1Lが $6-3=3$ こ分になって、

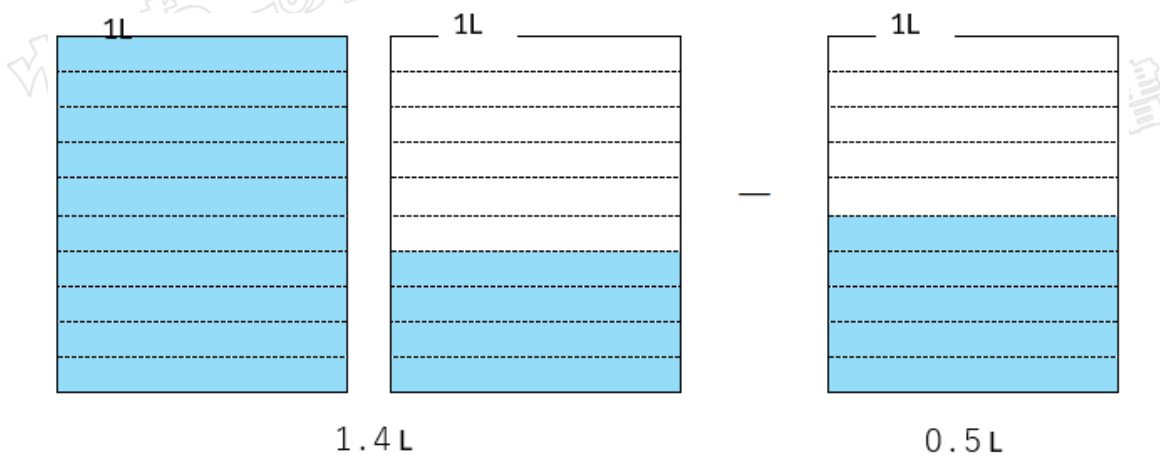
$0.6-0.3=0.3$ だとわかるね。



もう1問見てみよう。

1.4Lの水があります。そのうち0.5Lを飲みました。のこりは何Lですか？

図にするとこんな感じだね。

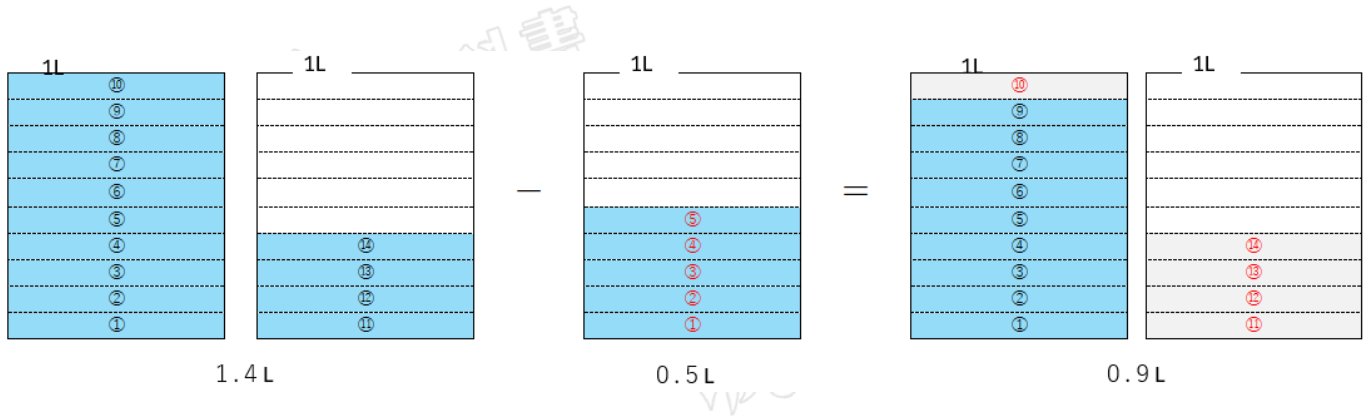


$1.4-0.5$ を計算したらいいね。



1.4Lとは、0.1Lが14こ分
0.5Lとは、0.1Lが5こ分だから、

ひくと0.1Lが14-5=9こ分になるから、
1.4+0.5=0.9だとわかるよ。



小数のひき算のポイント

$$0.6 - 0.3 = 0.3$$

$$1.4 - 0.5 = 0.9 \text{ だったよね。}$$

0.1をもとにすると、

$$6 - 3 = 3$$

14-5=9と考えて、後から小数点をつけるようなイメージだよ。

なれるために、もう少し練習してみよう。



「小数のひき算」の練習問題

(1) $0.4 - 0.1$

0.1をもとにすると

$4 - 1 = 3$ だから、 $0.4 - 0.1 = 0.3$ だよ。

(2) $0.8 - 0.3$

0.1をもとにすると

$8 - 3 = 5$ だから、 $0.8 - 0.3 = 0.5$ だよ。

(3) $1.4 - 0.1$

0.1をもとにすると

$14 - 1 = 13$ だから、 $1.4 - 0.1 = 1.3$ だよ。

(4) $1.1 - 0.5$

0.1をもとにすると

$11 - 5 = 6$ だから、 $1.1 - 0.5 = 0.6$ だよ。

(5) $2 - 0.1$

この問題はすこし気をつけなくちゃいけないよ。

$2 - 0.1 = 0.1$ としないようにしよう。

「2」と「1」は位がちがうからひき算できないよね。



0.1をもとにして考えると

2って、0.1が20こ分

0.1は、0.1が1こ分

ひくと0.1が $20-1=19$ こ分になるから、

$2-0.1=1.9$ になるよ。

(6) $2.5-2$

この問題もすこし気をつけなくちゃいけないよ。

$2.5-2=2.3$ としないようにしよう。

「5」と「2」は位がちがうからひき算できないよね。

0.1をもとにして考えると

2.5って、0.1が25こ分

2って、0.1が20こ分

ひくと0.1が $25-20=5$ こ分になるから、

$2.5-2=0.5$ になるよ。

「小数のたし算・ひき算」のまとめ

- ・「 $0.6+0.3$ 」や「 $0.6+0.5$ 」のような小数のたし算は、0.1をもとにして、「 $6+3$ 」や「 $6+5$ 」の整数のたし算とおなじように考えて、後から小数点をつけるとよい。
- ・「 $0.6-0.3$ 」や「 $1.4-0.5$ 」のような小数のひき算は、0.1をもとにして、「 $6-3$ 」や「 $14-5$ 」の整数のひき算と同じように考えて、後から小数点をつけるとよい。
- ・小数のたし算やひき算では、位が同じものどうしを計算する。
(ちがう位どうしをたしたり、ひいたりしてはいけない)

